

大阪府立千里青雲高等学校 平成30年度 第2回学校運営協議会 報告

- 日時 平成30年11月16日(金) 14:10~16:40
- 出席者 会長(学識経験者)、副会長(高大連携大学)、地域住民代表者、
その他学校関係団体代表者
事務局(校長、教頭、事務長、首席、教育部長、教務部長、進路指導部長)
- 内容
- 1 授業見学(6限 14:20~15:10)
 - 2 校長挨拶
 - 3 会長挨拶
 - 4 学校報告
 - ア) 学校協議会(学校運営協議会)への意見書の提出
平成30年6月16日より平成30年11月15日まで なし
 - イ) 第2学年 修学旅行について
 - ウ) 教育部 活動報告
 - エ) 教務部 平成31年度使用教科書採択報告
 - オ) 進路指導部 10期生進路中間報告
 - カ) 生徒指導部 生徒指導状況報告
 - 5 質疑応答・意見交換
 - 6 校長謝辞
 - 7 諸連絡
-

<質疑応答・意見交換> ○は委員からのコメント ⇒は事務局のコメント

*授業について

- 教室の整理整頓の状況がクラスによって差があった。
⇒良好な環境整備に努めたい。
- 生徒の想像力を高めるようなやり取りがあってよかった。
- ベテラン教員も若手教員も、自信を持って授業を行っており、それぞれの味が出ていた。
- ICT機器の積極的な活用を。
⇒プロジェクターが常設タイプではなく、設置に時間を要することが課題。
- 教科間の交流、教科横断的な授業がもっとあっても面白いと思う。

*遅刻について

- 1年生の遅刻数が9月から増加しているのが気になり。何か考えられる原因はあるのか?
⇒生徒の状況が多様化していることは一因として考えられるが、分析と対策を考えたい。
- 8時半になると校門へ向かう登校の列がなくなるので、遅刻が多いという印象はない。
⇒生徒の状況によっては、大幅に遅刻して登校する場合も考えられる。

*ボランティア・地域連携について

○ボランティア活動について、学校での取組みはどのような位置付けで行っているのか？

⇒HR活動（1・2年：地域の清掃）、部活動（ボランティア部：東北被災地ボランティア、交流）、地域連携（豊中市立第九中学校：クリーンアップ大作戦）、学校設定科目「地域の防災」等において実施している。

○千里青雲高校の教員が第九中学校に出向き、体験授業を実施。

○授業に地域の人々が入っていくような取組みが増えたらいいと思う。

○地域において、自治会やPTA活動に参加する大人が減ってきている中、ペアレンティングのように、地域と連携した授業で子どもたちはいい経験ができていると思う。